

パラ水泳春季記録会兼ワールドパラ世界水泳選手権大会代表選手選考会
(JAPAN Para-Swimming Spring Meet)
開 催 要 綱

- 1 目 的 障がい者水泳競技の競技力向上を図るため、水泳記録会を開催し、年間を通して、選手が水泳競技を行える環境を整えることを目的とする。また、国際大会等に向けて、日本代表選手選考順位づけのための参考記録会とする。なお、今回はワールドパラ世界水泳選手権大会の代表選手選考会を兼ねて開催する。
- 2 大会名 パラ水泳春季記録会兼ワールドパラ世界水泳選手権大会代表選手選考会
- 3 主 催 (一社)日本身体障がい者水泳連盟
- 4 後 援 日本障がい者水泳協会
- 5 主 管 (一社)静岡県水泳連盟
- 6 協 力 (一社)日本知的障害者水泳連盟 (一社)日本ろう者水泳協会 静岡県障がい者水泳協会
- 7 期 日 平成29年3月5日(日)
- 8 会 場 静岡県富士水泳場(50m×10レーン 最大水深2m 水温28度*予定)
静岡県富士市大淵266番地 電話0545-35-6022
- 9 競技方法 競技はタイムレースとする。
- 10 競技種目 別紙「実施種目及び標準記録一覧表」による。
- 11 競技順序 (予定) 競技順序の正式発表は、2月初め頃(一社)日本身体障がい者水泳連盟ホームページ
(<http://paraswim.jp/>)に掲載する。
*現在の予定は、別紙「競技順序」による。
- 12 競技規則 本記録会はワールドパラ水泳公認大会(予定)であり、最新のワールドパラ水泳競技規則のもとで行なわれる。ただし、S21の選手については、障害状態によって適用事項が判断される。またS15の選手はFINA規則が適用される。
- 13 参加資格 1 平成28年度(一社)日本身体障がい者水泳連盟登録者でステータスが C, R, J, JRであり、かつ別紙標準記録を1種目以上、突破している選手(本連盟強化指定選手等は参加義務がある。標準記録に達しない発掘選手については、推薦により参加できる)とする。なお、標準記録突破に関する大会は、平成 28年4月以降に開催された JPSF 主催大会およびワールドパラ水泳公認大会とする。
2 S14クラスの選手は、2016ジャパンパラ水泳競技大会あるいは第33回日本身体障がい者水泳選手権大会に出場し、(一社)日本知的障害者水泳連盟の推薦があった選手であり、かつ別紙標準記録を1種目以上、突破していることとする。
3 S15クラスの選手のうち、(一社)日本身体障がい者水泳連盟登録者については、別紙標準記録を1種目以上突破している選手とする。(一社)日本ろう者水泳協会のみ登録者は、別紙標準記録を1種目以上突破している選手で、(一社)日本ろう者水泳協会の推薦があった選手とする。



- 4 S21クラスの選手の参加を認めるが、別紙標準記録を突破している選手とする。その場合も参加資格の「1」に準じて、平成28年4月以降に開催された大会を対象とする。
- 5 上記の参加選手で2017年IPC国際ライセンス登録者は、全員IPC公認申請をする。

- 14 参加種目 一人2種目以内。但し、2017年IPC国際ライセンス登録者は、一人3種目以上でもよい。
- 15 アンチ・ドーピング 本記録会は、ドーピング検査を実施する。
- 16 クラス分け (一社)日本身体障がい者水泳連盟登録選手のクラス判断のため、前日に実施することがある。
- 17 表彰 記録証を授与する。
- 18 日程(予定) 詳細は、2月初め頃(一社)日本身体障がい者水泳連盟ホームページ<<http://paraswim.jp/>>に掲載する。
- | | |
|------|-----------|
| 受付時間 | 8:15 |
| 練習時間 | 8:15-9:15 |
| 競技開始 | 9:30- |
- 19 前日の練習 3月4日(土)13:30-16:30 専用レーンにより練習可能(予定)。
*クラス分けを行う場合はそのレーンを除く。
- 20 免責事項 参加者の健康管理は、本人の責任とし各自十分注意すること。
会場における事故等については応急処置のみとし、その他の責任は負わない。
- 21 申込規定 個人での参加選手は、様式1をご提出ください。また、団体での参加選手は、様式2とともに、参加選手ごとに様式1の提出をお願いします。
- 〈申込先〉〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル4F パリピックサポートセンター内
一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟 「パラ水泳春季記録会」担当宛
- ※(一社)日本知的障害者水泳連盟登録者(S14クラス)は、(一社)日本知的障害者水泳連盟を通して申し込むこと。それ以外の方法では受け付けない。
- ※(一社)日本ろう者水泳協会登録者(S15クラス)は、(一社)日本ろう者水泳協会を通して申し込むこと。(S15クラス選手でJPSF登録者は除く)それ以外の方法では受け付けない。
- 〈問合せ〉 FAX X03-6229-5420(連盟事務局宛)
- 〈参加費〉 1人3,000円とする。(払込書のコピーを貼付すること)
- なお、参加費について、団体登録をしている場合は、各団体でまとめて下記の指定口座に振り込むこと。個人登録者は、選手名を明記し、下記の指定口座に振り込むこと。
- ※(一社)日本知的障害者水泳連盟登録者(S14クラス)は、(一社)日本知的障害者水泳連盟に振り込むこと。それ以外の方法では受け付けない。
- ※(一社)日本ろう者水泳協会登録者(S15クラス)は、(一社)日本ろう者水泳協会に振り込むこと。(S15クラス選手でJPSF登録者は除く)それ以外の方法では受け付けない。
- 〈振込先〉**☆(一社)日本知的障害者水泳連盟登録者のみ☆**
- ※参加費の納入は下記指定の郵便振込のみとする。その他の方法では受け付けない。
- ゆうちょ銀行 口座番号:00170-4-428108
口座名称:(一社)日本知的障害者水泳連盟
- 〈申込期限〉平成29年1月23日(月)までに申込先に郵送にて送付すること(当日消印有効・FAX 不可)。
- ※参加費は、申込時に必ず納入すること。また一旦納入された参加費は、主催者の責による事由で記録会を中止した場合以外、原則として返金しない。
- 〈昼食〉平成29年3月5日(日)の昼食希望者は申込書の「弁当注文欄」に記入すること。
弁当代は、参加費と同時に指定口座に振り込むこと。

〈宿泊〉 (株)タビックスジャパン浜松支店が斡旋する(別紙)。

※ 希望者は、同封の別紙申込書により、直接旅行会社に申し込むこと。

22 個人情報の取り扱い

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は記録会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び水泳競技に必要な連絡等に利用する。

23 その他 この記録会での介助者等は各自で準備すること(IPC水泳競技規則で認められた介助を行う者のみ可)。